

会 議 録

会議名 第1回複合施設基本設計策定協議会		記載者氏名 細川 絢史		
日 時 平成23年12月20日(火) 13時30分～15時00分		会 場 ふれあい交流館 2階 大会議室		
出席者	所属名	氏 名	氏 名	
	委員	近藤隆治、梶川恵子、富樫佐智子、稲月かよ子、加藤紀夫、小野田英久、新谷千晶、長谷川勝彦、清田由雅、鳥居鎌一、村上雅則、松本紀美子、野々山和成、谷端浩明、青木美代子、若杉亮子、安藤京子、高梨貞子 (欠席者：後藤三貴子)	事務局	廣瀬教育長、赤川教育部長、鈴木教育部次長、近藤教育行政課長、加納図書館長、藤根政策推進課長、村澤建築指導課長、鈴木生涯学習課長、望月課長補佐、林係長、細川主査
		計29名	傍聴者	なし
《協議内容》				
<p><事務局></p> <p>進行 鈴木教育部次長</p> <p>1 (委嘱状交付) 廣瀬教育長より 協議会委員19名を代表して、文化協会代表近藤隆治氏 代表受領</p> <p>2 (教育長あいさつ) 廣瀬教育長 あいさつ</p> <p>3 (委員長、副委員長選出) 廣瀬教育長 委員長及び副委員長は委員の互選によるとなっております。どなたかご意見ご推薦等をいただきたいと存じます。 鳥居委員 委員長へは、文化協会代表近藤隆治氏、副委員長には図書館協議会代表梶川恵子氏ではどうか 全員 賛成の拍手で決定 廣瀬教育長 満場一致で委員長は近藤隆治氏、副委員長には梶川恵子氏が選出されました。 (委員長、副委員長席へ両氏移動)</p> <p>近藤委員長 あいさつ</p> <p>以後の議事進行は、近藤委員長</p> <p>4 議題 (1)複合施設基本構想の経過説明 (2)複合施設建設スケジュールについて <事務局(近藤教育行政課長)より説明></p>				

質疑<自己紹介とあわせて意見質問等>

委員長 自己紹介と併せてそれぞれのご意見があればどうぞ

鳥居委員 複合施設内にはレストランなどはないが、どのような考えの中でレイアウトされていないのか。市役所もないですね。

事務局 複合施設内に業者が入り食事を提供する場所はありません。

鳥居委員 そうしますと、商工会で周辺まちづくりの一環として、商店街まちづくりのプロジェクトとして考えていきたいと思います。

事務局 レストランは現在の規模で採算性が合うかという問題があります。今後、商工会からの提案をいただいて検討していくということでご理解いただきたい。

鳥居委員 商工会は、複合施設も市庁舎も飲食店が入るということはないが、周辺の商店街まちづくりを進めていく。皆様にも商店街づくりに参加いただきたい。

村上委員 利用者の利便性を考えて開館時間など配慮してほしい。

松本委員 開館時間もそうですが、専門司書などのソフト面の充実も図ってほしい。

野々山委員 計画した時点と平成28年では図書の数が減ってくるのではないかと、一般に購入できる図書については購入を控えて、図書館でしか買えない本を整備する必要があるのではないかと。児童図書はたくさん置いていいと思う。

また、閲覧席がそんなに必要なのか。高校生たちの勉強部屋代わりは必要ないのではないかと。

公民館機能等もある施設ですのでギャラリーの設置が必要。

谷端委員 基本構想では3階の事務所では利用者が不便ではないですか、2階に事務室で受付の方が、サービス面、危機管理の面でよいのではないのでしょうか。

青木委員 生涯学習講座の託児とファミサポをどのように運営するか、3階に託児室があり、良いかどうか分かりませんが更に検討する必要がある。検討していきたい。

若杉委員 図書館友の会に所属、21世紀の図書館を考える会の代表をしている。機能、配置、サービス面の意見をまとめて発表していきたい。今後の進め方がよく分からない。意見がどのように反映されるか分からないのでそのところの計画を聞きたい。

安藤委員 私は、図書館、ふれあい交流館、中央公民館をよく利用していて、こんな立派なものができるのでとてもワクワクしている。朝から来て本を読んで、飲食して、講座を受けて1日中過ごせる楽しい場所が良い。施設内での物々交換会、本のお勧め会など、人が交流できる場所がほしい。

図書館の開館時間は幅を持たせてほしい。

オカリナの演奏などの音で他に影響が出ないように防音対策をお願いします。

基本構想では、防音の部屋は広いが利用料など現在の施設と同様としていただきたい。

図書は非常に重量があり地震に対して不安がある。3階の南側に閉架書庫の配置では良くないのではないかと。

利用者の意見を代表して言いたい。また、意見はどの程度まで反映されるのかお聞きしたい。

高梨委員 ふれあい交流館クラブのように優先して予約できるようにしてほしい。コーラスなどで使える防音された部屋を複数設けてほしい。

清田委員 豊田の参考館と同様な複合施設であるので参考館を参考にされると良いのではないかと。

長谷川委員 障がい者が使い易い施設としてほしい。

新谷委員 基本設計の中で実際に来る人をイメージして具体的な機能を持たせるかということを決めていくことになる。子どもたちにとって大切な図書館となるようにしていきたい。

小野田委員 基本構想審議会の答申で構想ができた。協議会はどういう権限とどの程度までの発言ができるか分かりづらい。会議の意見を反映してほしい。バリアフリー、手すりなどは検討されていると思いますが念を押しておきたい。

豊田市の参考館は施設も良いが職員もすばらしく、今回の複合施設での司書の職員配置はどのようになるのか構想があれば教えていただきたい。

1階のプレイルームと3階の託児所の整合性はいいのか。配置と運営方法の構想があれば教えていただきたい。

加藤委員 人が集まり易い、使いやすいだけでなく、不審者対策など留意してほしい。

稲月委員 意見がどのように活かされるか。勉強し少しでもお役に立ちたい。

富樫委員 「良い施設を造ったね」と言われる施設としてほしい。そのために意見を吸い上げ良いもの造ってほしい。

展示ギャラリーを設けてほしい。

梶川副委員長 前回の審議会の委員でありましたが、この構想は図書館あり方研究委員会から始まりまして10数年の経過を辿り、ここまでの原案が出来た。

審議会の6回各委員が問題等を持ち帰り、フィードバックして持ち込み、検討を積み重ね問題点を解決してきた経過がある。

図書館の問題点の中で開館時間、本の種類、キャパ、書庫についてはフロア構成上どうか、障がい者の対応などが盛り込まれている。建物などのハード面だけでなく、スタッフのあり方は利用を左右する。

書庫の場所、キャパの問題、他とのネットワークなど色々あるが皆さんの意見を反映してほしい。

図書館2階の出入口、図書館内のエレベーターについては基本構想の中で充分検討されてきたものなので、活かしてほしい。

委員長 今の意見で少しぐらいお答えできるものはありますか。

事務局 具体的にお答えできないものもありますが、建設場所、機能については、基本構想のとおり進めていきます。

また、図書館の内容については、これまでも審議会で検討されてきたので基本構想の内容を尊重して進めていきます。

今後の会議で具体的な内容をご提案させていただき、各内容についてご意見をいただき、また持ち帰っていただき、この協議会で結論としての方向性を出していただきたい。今回は市の附属機関ではありませんので答申をいただくことはないですが、皆さんの意見を頂きながら使いやすい施設というのはコンセプトにある。ただ、全部の意見は全て叶わない場合もある。構造上、

法的な制約などがあり、できるだけ反映していく。

管理運営に関することや開館時間、職員体制などについて、現在決ま
ていませんので、事務局より提案させていただき検討していただきたい。

現状ではこの様な状況です。

委員長 第1回目で、基本構想からの継続の委員と今回初めての委員で若干温度差
があるかと思いますが、色々な意見を頂きたい。

5 その他

<事務局自己紹介>

(1)第2回複合施設基本設計策定委員会について

<事務局より説明>

安藤委員 資料の配布を会議前にほしい。早めに日程の調整をしてほしい。

赤川教育部長 会議開催日の2週間前に送付いたします。

小野田委員 複合施設の視察をお願いしたい。

委員長 視察は事務局でご検討いただきたい。

事務局 検討いたします。

次回の開催は、平成24年2月上旬の予定として、改めてご連絡します。

終了 午後3時00分